

「第47回関東地区公立学校事務長会研究協議会並びに総会」

開 催 要 項

- 1 目 的 学校事務及び事務長の職務について調査研究するとともに、会員の研鑽と情報の交換を行い、もって学校教育の推進に寄与する。
- 2 主 催 関東地区公立学校事務長会
- 3 主 管 群馬県公立高等学校事務長会
- 4 後 援 群馬県教育委員会
群馬県高等学校長協会
全国公立学校事務長会
公益財団法人日本教育公務員弘済会群馬支部
群馬県学校生活協同組合
- 5 期 日 令和5年6月23日（金）
- 6 会 場 「エテルナ高崎」
群馬県高崎市栄町22-30
ＪＲ高崎線「高崎駅」東口 徒歩約5分
電話 027（323）1122
- 7 参加者 関東地区公立学校（高等専門学校、中等教育学校及び市立・国立の特別支援学校を含む）事務長等
- 8 日 程

研 究 協 議 会 並 び に 総 会											
時間 月日	9 10		12 13		14 14		16	16	16		
	45	30	00	00	40	50	00	30	40		
6 月 2 3 日 (金)	受 付	開 会 式	記念講演		昼 食 ・ 休 憩	研究発表並び に研究協議		休 憩	情 報 交 換	総 会	閉 会 式

研究協議会並びに総会 次 第

- 受付開始 9 : 0 0
- (1) 開会式 9 : 4 5 ~ 1 0 : 3 0
- 開会のことば
 - 会長あいさつ
 - 来賓祝辞
 - 来賓紹介
 - 諸連絡・日程説明
- (2) 記念講演 1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0
- 講師：公益財団法人 鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター
 - 義肢装具士・研究室長 臼井 二美男（うすい ふみお）
 - 演題：「障がい者スポーツと義肢装具の世界 ～だれもが自立するために～」
- 昼食・休憩
- (3) 研究協議 1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 4 0
- ・研究発表並びに研究協議
- 休 憩
- (4) 全国及び各都県事務長会情報交換 1 4 : 5 0 ~ 1 6 : 0 0
- (5) 関東地区公立学校事務長会総会 1 6 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0
- ① 議長団選出
 - ② 議案
 - (ア) 令和4年度事業報告
 - (イ) 令和4年度決算報告・監査報告
 - (ウ) 役員選出
 - (エ) 令和5年度事業計画（案）
 - (オ) 令和5年度予算（案）
 - (カ) 会則改正（案）
 - (キ) その他
 - ③ 議長団解任
- (6) 閉会式 ~ 1 6 : 4 0
- 閉会のことば

研究協議会並び総会等日程

6月22日(木)

時 間	内 容	会 場
14:30~15:00	会計監査	エテルナ高崎 3 F 凜 2 F デイジー
15:00~17:00	理事会・情報交換	
18:00~20:00	教育懇談会	

6月23日(金)

時 間	内 容	会 場
9:45~10:30	○開会式 ①開会のことば ②会長あいさつ ③来賓祝辞 ④来賓紹介 ⑤諸連絡・日程説明	エテルナ高崎 2 F デイジー
10:30~12:00	○記念講演 臼井 二美男 氏 (公財)鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター 義肢装具士・研究室長 「障がい者スポーツと義肢装具の世界 ～だれもが自立するために～」	
12:00~13:00	昼食・休憩	(2 F プラナ)
13:00~14:40	○研究発表及び研究協議 ①「令和5年度入学選抜で実施したインター ネット出願の事前準備・作業及び合格発 表まで」 東京都公立学校室(課)長会 東京都立城東高等学校 ②「山梨県における学校事務室の現状と課題」 山梨県公立学校事務長会 山梨県立笛吹高等学校 ③「特別支援教育就学奨励費負担金等 に係る事務処理の手引き」 茨城県県立学校事務長会 茨城県立勝田工業高等学校	エテルナ高崎 2 F デイジー
14:40~14:50	休憩	
14:50~16:00	○全国・各都県情報交換	
16:00~16:40	○総会 ①開会のことば ②会長あいさつ ③議長団選出 ④議事 ⑤閉会のことば ○閉会式	

記 念 講 演

講師：臼井 二美男(うすい ふみお)氏

公益財団法人 鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター 義肢装具士・研究室長

演 題：「障がい者スポーツと義肢装具の世界

～だれもが自立するために～」

～講師プロフィール～

臼井 二美男(うすい ふみお)

群馬県前橋市出身。1955 年生まれ。

67 歳。群馬県立前橋高等学校卒業。

28 歳で公益財団法人 鉄道弘済会・義肢装具サポートセンターに就職。以後、義肢装具士として39年間、義足製作に取り組む。89 年、通常の義足に加えスポーツ義足の製作も開始。91 年、切断障害者の陸上クラブ「スタートライン Tokyo」を創設、代表者として切断障害者に義足を装着してのスポーツを指導。やがてクラブメンバーの中から多くのパラリンピアンを輩出。2000 年のシドニーから、アテネ、北京、ロンドン、リオパラリンピックには日本代表選手のメカニックとして帯同。2020 年、厚労省「現代の名工」授賞。2021 年パラリンピック東京大会開会式にて最終聖火ランナーとなる。2023 年 5 月「黄綬褒章」受章。現在も義足を必要としている人のために日々研究・開発・製作・選手育成に尽力している。





ランニングクラブスタートラインT o k y oのメンバーと



イラストレーター
須川 まきこ さん